



バージョン 2026

M-Draf Suite セットアップガイド

SOLIDWORKS(バンドル版)プログラム・M-Draf Spirit セットアップ手順書

2026 年 12 月

武藤工業株式会社

はじめに

この度は M-Draf Suite をご購入いただきありがとうございます。本書は M-Draf Suite をご使用いただくにあたり SOLIDWORKS (バンドル版) と M-Draf Spirit のセットアップ方法、ご使用上について注意事項の記載がありますので、セットアップを行なう前にお読み頂くようお願い申し上げます。

目次

使用許諾契約書	1
登録商標/商標	3
インストール前の確認	4
M-Draf Suite の旧バージョン (2024 以前) からのバージョンアップについて	5
1. 3DEXPERIENCE ID の作成	6
2. SOLIDWORKS ホームページにアクセス、セットアッププログラムのダウンロード	8
3. SOLIDWORKS セットアップ プログラムの展開	11
4. SOLIDWORKS のインストール	12
5. SOLIDWORKS のライセンス登録 (アクティブ化)	19
6. M-Draf Spirit のダウンロード・インストール	22
7. M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのセットアップ	30
8. M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのオンラインアクティベーション (ライセンス登録)	32
9. M-Draf 3D アドイン使用条件	33
10. M-Draf 3D アドインのインストール	33
11. インストールした M-Draf 3D アドインの追加	35
12. M-Draf Spirit 2026 初期値設定反映ツールプログラム	36
13. SOLIDWORKS のライセンス解除 (非アクティブ化)	37
14. M-Draf Spirit のオンラインリボーク (ライセンス解除)	39
15. M-Draf 3D アドインのアンインストール	40
16. SOLIDWORKS のアンインストール	42
17. M-Draf Spirit のアンインストール	46
18. M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのアンインストール	47
19. 外字登録 (M-Draf Spirit)	48
20. ご使用上の注意	49

使用許諾契約書

本使用許諾契約書(以下、本契約書といいます)は、お客様(個人又は法人)と武藤工業株式会社(以下、当社といいます)との間に締結される法的な契約書です。本ソフトウェアを呼び出し、又は利用することによって、お客様は本契約の条項に拘束されることを同意されたものと致します。お客様が本契約の条項に同意されない場合には、当社は、本ソフトウェアの使用を許諾致しません。この場合における未使用のソフトウェアの返却条件等につきましては、返却時に当社が規定する条件に従うものと致します。

第1条(使用許諾)

1. 当社は本契約に基づき、お客様に対して、本ソフトウェアとソフトウェアに付属する印刷物あるいは電子媒体で提供されるお客様向け文書(以下、ドキュメンテーションといいます)を使用する非独占的かつ、譲渡不能な使用权を許諾します。このほか、本ソフトウェア及び付属するドキュメンテーションに関する工業所有権、著作権その他の権利は、当社及びそのライセンス許諾者に属するものあって、お客様が本契約に基づき譲り受けるものではありません。お客様は本契約に記載されているもののほか、何ら権利を有しないものとします。なお、ここでいう使用权とは、本ソフトウェアを単一のコンピュータ上で使用する権利をいいます。
2. 本契約書において『使用する』とは、コンピュータの一時メモリに読み出したあるいはハードディスクに読込むことのいずれかをいいます。

第2条(譲渡等の禁止)

お客様は第三者に本ソフトウェア及びそれを複製または改造したものの占有を移転し、閲覧させ、または使用权を譲渡・再許諾及び貸与(アプリケーションサービスプロバイダ(ASP)又はタイムシェア契約による場合を含みます。)することはできません。

第3条(改造等の禁止)

本ソフトウェアは、著作権法(その他の国際的な知的財産権関連法規を含みます)により保護される著作物です。お客様は本ソフトウェアのいかなる部分も、当社による事前の許可なく、無断転載、複製、改変、派生物の作成、知的財産権表示又はその他の説明文の除去、サブライセンス、第三者への配布・販売貸与することを禁じます。お客様は、いかなる場合であっても、本件ソフトウェアのいかなる部分も、本ソフトウェアとは別途又は独立に使用してはいけません。また、構造、構成及びコードは当社及びそのライセンス許諾者の価値ある営業秘密であり、リバースエンジニアリング、デコンパイル、逆アセンブルなど、ソース・コードを得るための行為は一切できません。

本ソフトウェアには「Adobe PDF ライブラリ技術」(Adobe は、米国及び/又はその他の国において、Adobe Systems Incorporated の登録商標又は商標です。)が組み入れられており、お客様は文書の印刷、閲覧及び編集を目的として、フォントソフトウェアのコピーをお客様の電子文書に埋め込むことができます。当社が埋め込むフォントソフトウェアが、Adobe のウェブサイト(<http://www.adobe.com/type/browser/legal/embeddingeula.html>)において、「編集可能な埋め込みのライセンス(licensed for editable embedding)」として表示されている場合には、お客様は当該フォントソフトウェアのコピーを、お客様の電子文書を編集することを追加的目的として埋め込むことができます。その他の埋め込む権利は、本契約に基づき許可されるものではありません。

第4条(契約期間)

1. 本契約はお客様が本ソフトウェアのパッケージを開封した日より発行するものとします。
2. お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合は、当社は本契約を一方的に終了させていただく事があります。本契約が解除された場合、お客様は本ソフトウェアを一切使用できないものとし、直ちに本ソフトウェアおよびその複製物を当社に返却するものとします。
3. お客様は本契約のいずれかの条項に違反して当社に損害を生ぜしめた場合には、お客様は賠償の責任を負う場合があります。

第5条(保障)

1. いかなる場合においても、当社は本ソフトウェア並びに情報の使用もしくは使用できなかったことに関する、直接/間接損害、特別損害、付随損害、および結果的障害、逸失利益(データの喪失、損壊およびその他の経済的利益の損失を含む)について、その発生の可能性を告知されていたか否かにかかわらず、一切の賠償責任を免れるものとします。
2. 又、当社は本ソフトウェアの仕様を予告なしに変更することがあり、本ソフトウェアのパフォーマンス、品質、性能に関する保障、商品性の担保、特定の目的への適合性等の一切の保障を致しません。
3. 当社の負う保障責任の範囲は、いかなる場合においても本ソフトウェアに対して支払われた代金相当額の賠償をもって限度とします。

第6条(輸出規制)

お客様は本ソフトウェアとドキュメンテーションまたはその元となる情報及び技術が、米国及び日本国の輸出関連法規の対象となることを認識し、該当する米国あるいは外国政府の許可及び当社とそのライセンス許諾者の書面による承諾なく本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションまたはその元となる情報及び技術を輸出しないことに同意します。更に、お客様は、通商が禁止され、または制限された国(キューバ、ハイチ、イラン、イラク、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアが含まれますが、これに限りません)の市民ではなく、またこれらの地域に居住していないこと、その他輸出規制法によりソフトウェアの受領を禁止されていないことを表明し、また保障するものとします。本ソフトウェアを使用する一切の権利は、本契約の条件に違反するとただちに失われます。

第7条(可分性)

本契約のいずれかの部分が無効又は執行不能と判断されても、本契約のその他の部分の有効性は影響を受けず、その条件に従って引き続き有効且つ執行可能であるものとします。本契約は、消費者として取引する当事者の制定法上の権利を損なうものではありません。

SOLIDWORKS ライセンス使用条件(<https://www.solidworks.com/ja/terms-use>)

eDrawings ライセンス使用許諾書(<https://www.edrawingsviewer.com/ja/license-agreement>)

登録商標/商標

- ◆ Autodesk、AutoCAD は、米国および／またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。
- ◆ MS, Windows, Windows 11、Windows 10、Visual C++ および Microsoft は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- ◆ Sentinel®は Thales, Inc.の登録商標です。
Sentinel® RMS ©2025 Thales, All rights reserved.
Sentinel® EMS ©2025 Thales, All rights reserved.

インストール前の確認

動作環境の確認

M-Draf Suite 2026 の動作環境は、SOLIDWORKS システム要件または SOLIDWORKS 認定ハードウェア(下記 URL)をご参照ください。以下の条件を満たしていない場合、インストール出来ない、もしくは動作が不安定になる等の問題が発生する恐れがあります。必ず動作環境を満たすシステムでご使用ください。

【SOLIDWORKS システム要件】 <https://www.solidworks.com/ja/support/system-requirements>

【SOLIDWORKS 認定ハードウェア】 <https://www.solidworks.com/ja/support/hardware-certification/>

旧バージョンがインストールされている場合

M-Draf Suite の旧バージョンがインストールされているシステムに、そのまま M-Draf Suite 2026 をインストールすると正しく動作出来ません。旧製品または旧バージョンがインストールされている場合には、旧製品・旧バージョンをアンインストールしてから M-Draf Suite 2026 のインストールを開始してください。

※尚、ソフトウェアセキュリティで動作している旧バージョンの製品をアンインストールする場合には、ライセンスの方をオンラインリボーク(ライセンス解除)してからアンインストールを行ってください。

常駐ソフトについて

セキュリティ対策ソフトウェア等のような常駐プログラムをお使いの場合は、インストールを行なう前に常駐を解除してください。他のプログラムが常駐している場合は正しくセットアップできない場合があります。セットアップが終了してから、再び常駐プログラムを起動してください

OS に対する注意事項

- ◆ インストール作業は、管理者権限を持つユーザでサインインして行なってください。一般ユーザでサインイン、インストールを行った場合、インストールを行えない、またはインストールが完了しない等の不具合が生じることがあります。

必ずシステム管理者権限を持つ半角英数のユーザ名でサインインし、M-Draf Suite のセットアップを実行してください。ユーザ名に全角文字が含まれていた場合、正しくインストールできません。

- ◆ NTFS ファイルシステムをお使いの方はファイルアクセス権にご注意ください NTFS ファイルシステムをお使いの場合、C:¥Program Files 以下に M-Draf Spirit をインストールすると、一般ユーザでは¥M-Draf Spirit¥Sample 以下にファイルが保存できません。

そのため、¥Sample フォルダにはファイルを保存せず、¥My Document 等のローカルフォルダをご利用になるか、¥Sample フォルダに Everyone のアカウントを追加し、ファイル書き込み許可のアクセス権を設定してください。アクセス権の設定に関しては、システム管理者にご相談ください。

- ◆ M-Draf Suite 動作中ユーザの切り替え機能は使用しないでください M-Draf Suite を使用中に「ユーザ切り替え」機能でユーザを切り替えないでください。切り替え先で再度 M-Draf Suite を起動すると M-Draf Suite の設定ファイルが破壊される場合があります。

- ◆ M-Draf Suite インストール後、一度[管理者として実行]から起動を行ってください。

M-Draf Suite の旧バージョン(2024 以前)からのバージョンアップについて

既に M-Draf Suite をご利用されている現 SMP 会員様におかれましては、製品のバージョンアップをされる場合は申請フォームを弊社 HP(次 URL)からダウンロードし、必要情報をご記入いただいた後、申請フォームを添付して M-Draf Suite サポートデスク窓口へご連絡ください。

<M-Draf Suite バンドル版ダウンロードページ>

<https://www.mutoh.co.jp/it/products/3d/mds/download.html>

なお、申請フォームにご記入いただく情報の概要は以下のようになります。

- Customer ID(保守 ID)
- 会社名
- 使用者氏名(ローマ字表記)
- 使用者氏名(日本語表記)
- 使用者連絡先 E-mail アドレス

1. 3DEXPERIENCE ID の作成

既に 3DEXPERIENCE ID をお持ちの場合は次の「2. SOLIDWORKS ホームページ にアクセス、セットアッププログラムのダウンロード」へお進み下さい。

1-1. ウェブブラウザを起動し、SOLIDWORKS 社ホームページへ移動します。

<https://www.solidworks.com/ja/>

1-2. トップページ右上端のアイコンを選択します。



※赤枠部分が表示されない場合、ブラウザの更新ボタンを押下して、表示されるかをご確認ください。

1-3. 【3DEXPERIENCE ID の作成】

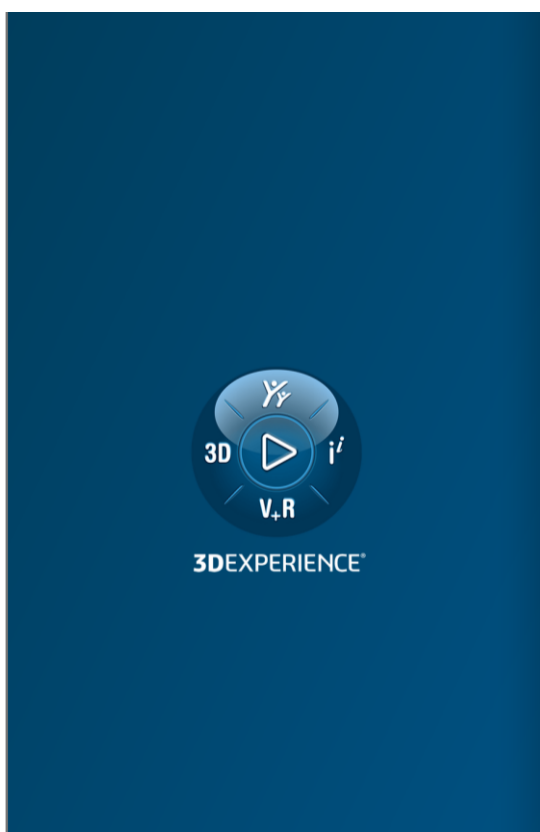
3DEXPERIENCE ID の入力欄に表示されている「アカウントを作成」をクリックすると、アカウント登録情報を入力・選択する各項目の入力を行って「登録」をクリックします。“* (アスタリスク)”マークの付いている項目は入力・選択が必須の項目となります。

※登録後、しばらくするとお客様宛に「アカウント承認」メールが届きますので、承認処理を実施してください。

電子メールまたはユーザー名

続行

まだアカウントを持っていない場合 アカウントを作成
パスワードを忘れた場合



アカウントを作成

アカウントを作成して続行

電子メール *

ユーザー名 *

名 *

姓 *

パスワード *

パスワードを確認 *

国 *

国を選択してください

☐ プライバシー ポリシーの内容に同意します *

☐ Dassault Systemes およびそのパートナーから、電子メールでニュースレターを受け取ることに同意します

登録

1-4. 【3DEXPERIENCE ID をお持ちでパスワードを忘れた場合】

3DEXPERIENCE ID ログインページのパスワード入力時に表示されている「パスワードを忘れた場合」をクリックして、電子メールの項目にアドレスを入力して「続行」をクリックし、パスワードの再設定を行います。

※パスワードの再設定を実施した際は、2 分程経過してから 3DEXPERIENCE プラットフォームへのログインを実施してください。

まだアカウントを持っていない場合 [アカウントを作成](#)

パスワードを忘れた場合





パスワードを忘れた場合

Enter your email address and we will send you instructions to reset your password.

電子メール *

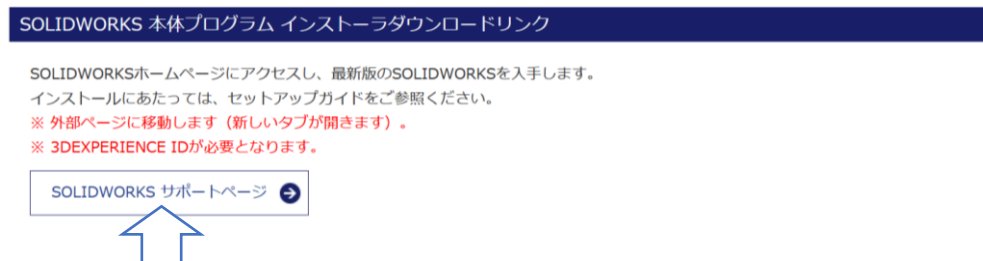
 

上に表示されている文字を入力してください *

2. SOLIDWORKS ホームページにアクセス、セットアッププログラムのダウンロード

インストールメディアキット(USB メモリー)をご購入されている場合、「4. SOLIDWORKS のインストール」の手順 4-5 から行います。

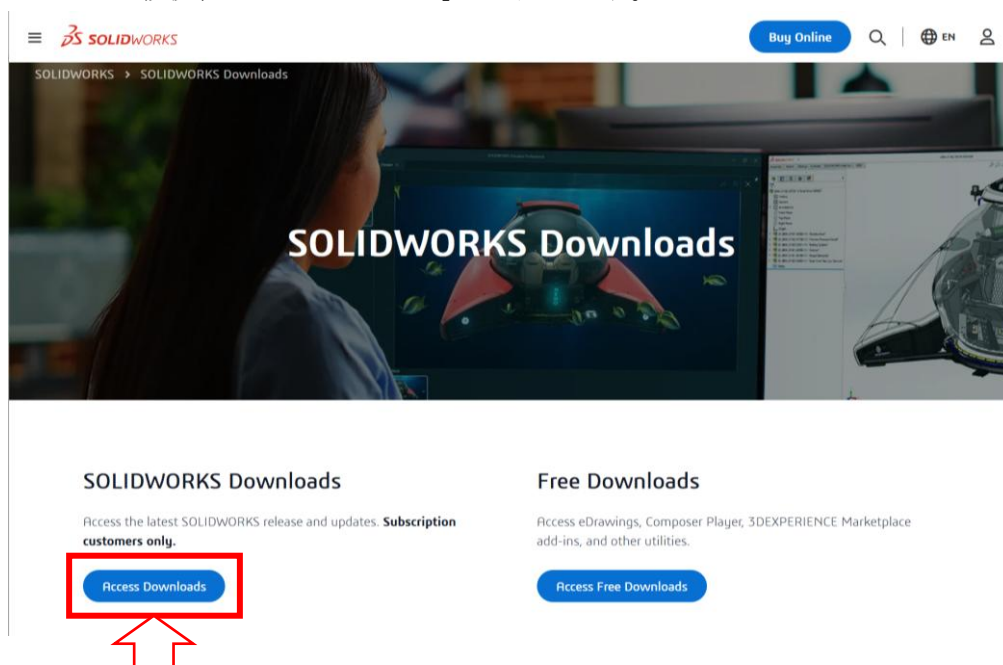
- 2-1. 弊社ページ(<https://www.mutoh.co.jp/it/products/3d/mds/download.html>) の「SOLIDWORKS サポートページ」ボタンを押下して、SOLIDWORKS サポートページ (URL:<https://www.solidworks.com/ja/support/home>) にアクセスします。



- 2-2. SOLIDWORKS サポートページ内の[ソフトウェアの更新]項目にある[ダウンロード]をクリックします。



- 2-3. 下図のページに遷移後、「Access Downloads」をクリックします。

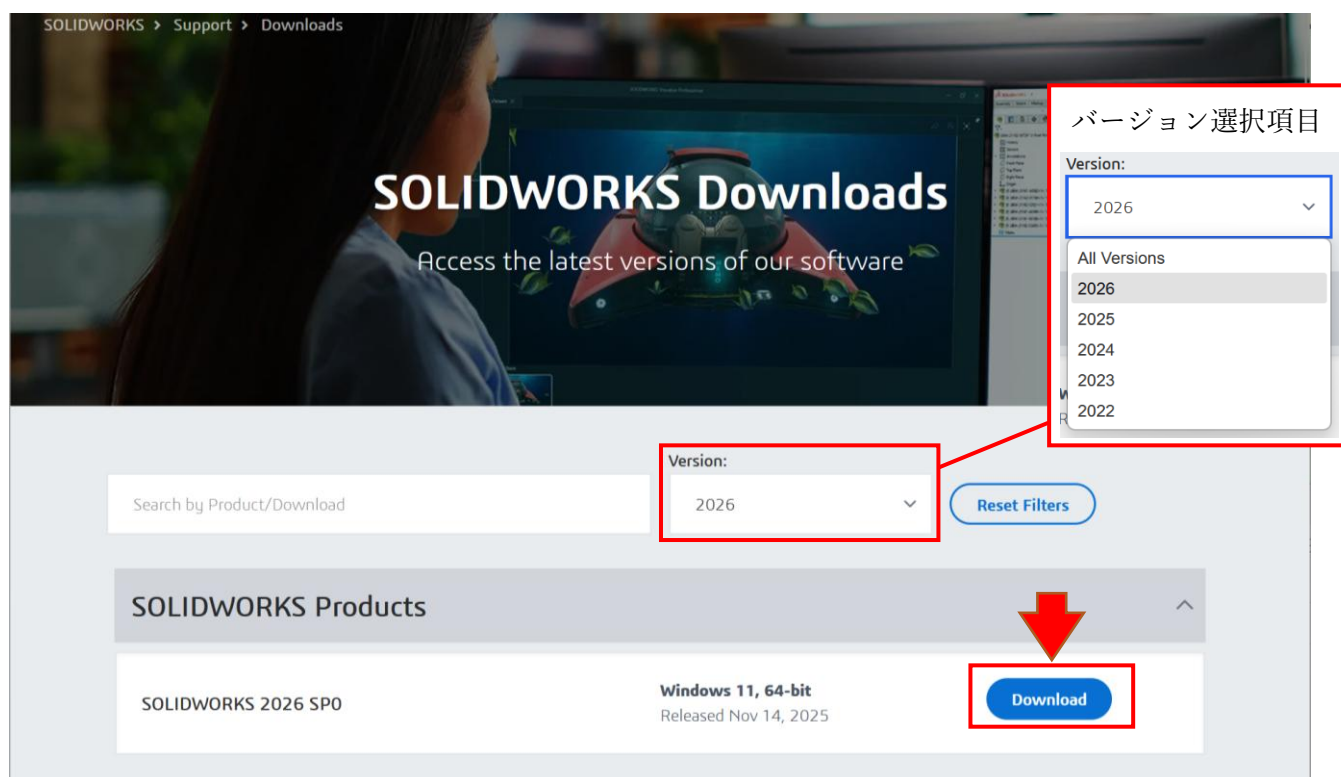


2-4. 3DEXPERIENCE ID でのログインを要求された場合、事前に作成した 3DEXPERIENCE ID のメールアドレスとパスワードを入力します。



※ログイン時に 3DEXPERIENCE ID のパスワードを忘れてしまった場合「1-4. 【3DEXPERIENCE ID をお持ちでパスワードを忘れた場合】」をご参照ください。

2-5. バージョンを選択して、「SOLIDWORKS Products」項目の「Download」ボタンをクリックします。



※バンドル版に対応可能なバージョンは SOLIDWORKS 2026 以降となるため「Select Version」では「2026」以上かつ M-Draf Spirit 連携アドインと同じバージョンを選択してください。

※SPの表記は SOLIDWORKS のサービスパック(修正や機能追加)の適用バージョンとなります。基本的には最新版を選択してください。

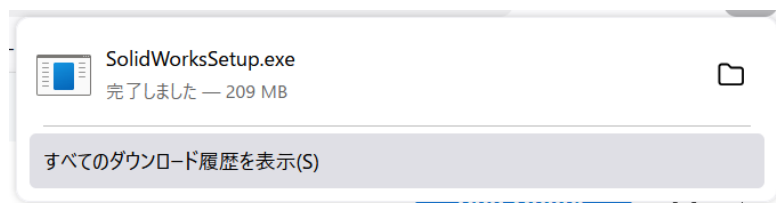
2-6. ダウンロード前に使用許諾書が表示されます。使用許諾書を一読いただき(下までスクロール)、同意いただけましたら「Accept and Continue」をクリックします。
(最後までお読みいただくとグレーアウトが解除されます)



※このとき、3DEXPERIENCE ログインの画面が出た場合は再度ログインを行います。

※ログイン後、2-3. の画面まで戻る場合がございます。再度バージョン選択と使用許諾書の同意を行います。


2-7. 「Accept and Continue」をクリック後、選択したバージョンの「Installation Manager」(SolidWorksSetup.exe)がダウンロードされます。

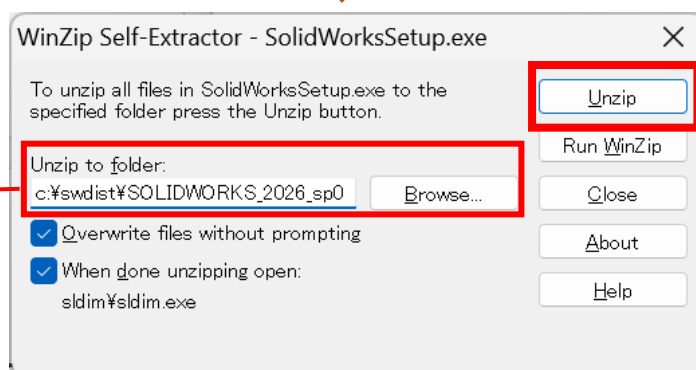


3. SOLIDWORKS セットアップ プログラムの展開

3-1. 前項でダウンロードした SolidWorksSetup.exe を実行すると、解凍が始まります。

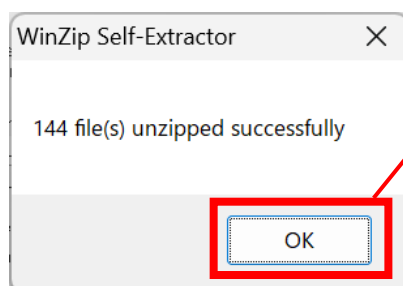
「Unzip」を押して解凍します。

名前	日付時刻	種類	サイズ
 SolidWorksSetup.exe	2024/03/08 16:12	アプリケーション	214,077 KB





「Unzip to folder」項目に
セットアッププログラムの
解凍先を指定します
「Browse」ボタンから解凍
先を指定する事ができます

「Unzip to folder」項目で
指定された場所に解凍を
実行します



解凍が正常に完了すると
ダイアログが表示されます
[OK]を押下してダイアログ
を閉じます

名前	日付時刻	種類	サイズ
 sldim	2024/03/08 16:31	ファイル フォルダー	
 setup.exe	2024/01/17 20:44	アプリケーション	416 KB

通常、SOLIDWORKS のインストーラが自動実行されますが、
実行されない場合は「Unzip to folder」項目に記載されていた
フォルダパスを開いて「setup.exe」を選択します

4. SOLIDWORKS のインストール

4-1. 前項の操作を行うと SOLIDWORKS Installation Manager が起動します。

「全ファイルのダウンロードと共有。～」を選択して「次へ」を選択します。これはインストール用のファイルをダウンロードした後、ダウンロードしたファイルを基にインストールを実行する方法となります。



また、インストールに時間が掛かりますが「このコンピュータにインストール」を選択することでインストールプログラムのダウンロードとインストールが同時に実行されます。この場合手順 4-7. に移動します。

4-2. シリアル番号入力画面に遷移しましたら、3D デザインの SOLIDWORKS 項目にシリアル番号を入力します。

The screenshot shows the 'Serial Number' (シリアル番号) input screen in the SOLIDWORKS 2026 SP0 Installation Manager. The window title is 'SOLIDWORKS 2026 SP0 Installation Manager'. The header bar is red with the SOLIDWORKS logo and '2026'. The main content area is titled 'シリアル番号' and includes the instruction 'シリアル番号に関する情報を入力してください'. Below this, there are several expandable sections: '3D デザイン' (which is expanded and shows 'SOLIDWORKS Design' with a checked checkbox and six empty input boxes), 'Visualization' (Visualize, Visualize Boost), 'シミュレーション' (Flow Simulation, Motion, Plastics, Simulation), 'CAM' (CAM), 'テクニカル コミュニケーション' (Composer, Composer Player Pro, Inspection, MBD), and '電気設計' (Electrical, Electrical 3D). At the bottom, there are navigation buttons: 'キャンセル' (Cancel), 'ヘルプ' (Help), '戻る' (Back), and '次へ' (Next).

4-3. インストールファイルのダウンロード実行前にダウンロード先となるフォルダ位置などの情報を確認します。ダウンロード先を変更する場合は「変更」からフォルダ位置を変更します。問題ない場合は「今すぐダウンロード」を選択します。

The screenshot shows the 'Summary' (サマリー) screen in the SOLIDWORKS 2026 SP0 Installation Manager. The window title is 'SOLIDWORKS 2026 SP0 Installation Manager'. The header bar is red with the SOLIDWORKS logo and '2026'. The main content area is titled 'サマリー' and includes the text '2026 SP0 のファイル-をダウンロードしています。'. Below this, there is a section titled 'ダウンロード オプション' (Download Options) with a note 'パッケージ ラウント ダウンロード-は有効化されています' (Package Round Download is enabled) and a link to '変更' (Change). The section lists the following information: '操作:' (Operation) is 'ダウンロードのみ (任意のコピーで共有するため)' (Download only (for optional sharing with copies)); '次にダウンロード:' (Next download) is 'C:\Users\test\...s\SOLIDWORKS Downloads\SOLIDWORKS 2026 SP0'; 'ダウンロード 方法:' (Download method) is '自動ダウンロード' (Automatic download); and 'パッケージ ラウント ダウンロード-:' (Package Round Download) is '今後の ServicePack' (Future ServicePack). At the bottom, there is a checkbox for 'SOLIDWORKS 使用許諾契約の条項に同意します' (I agree with the terms of the SOLIDWORKS license agreement) and a link to '使用許諾書' (License Agreement). The '推奨ダウンロード サイズ: 0 KB' (Recommended download size: 0 KB) is also displayed. At the bottom, there are navigation buttons: 'キャンセル' (Cancel), 'ヘルプ' (Help), '戻る' (Back), and '今すぐダウンロード' (Download now).

4-4. インストールファイルのダウンロードが完了するまで待機します。



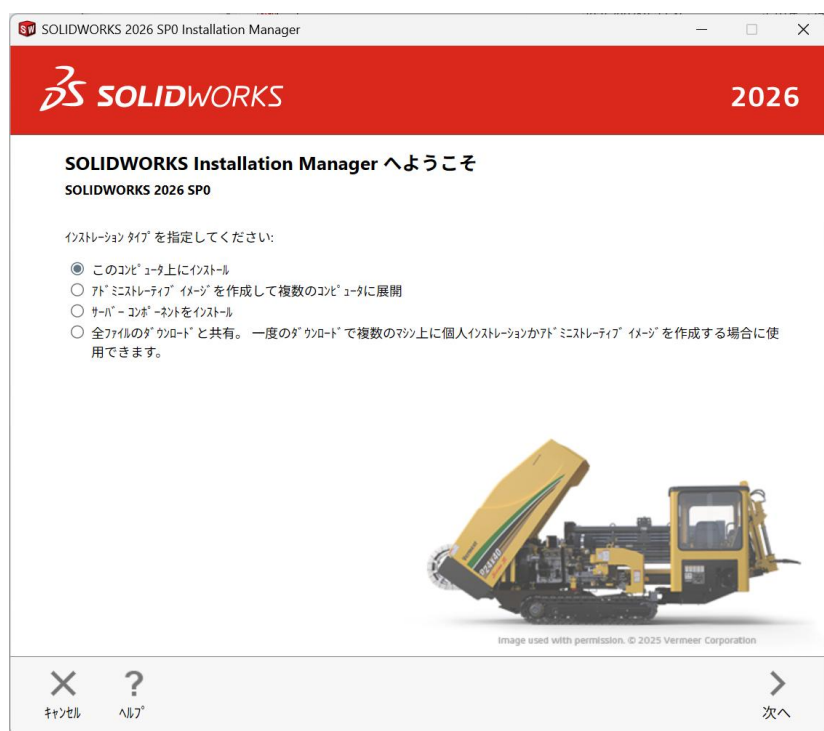
4-5. インストールファイルのダウンロードが完了したら、ウィンドウに記載されているフォルダパスに「setup.exe」が存在するか確認します。「setup.exe」を実行すると再度 Installation Manager が立ち上がります。



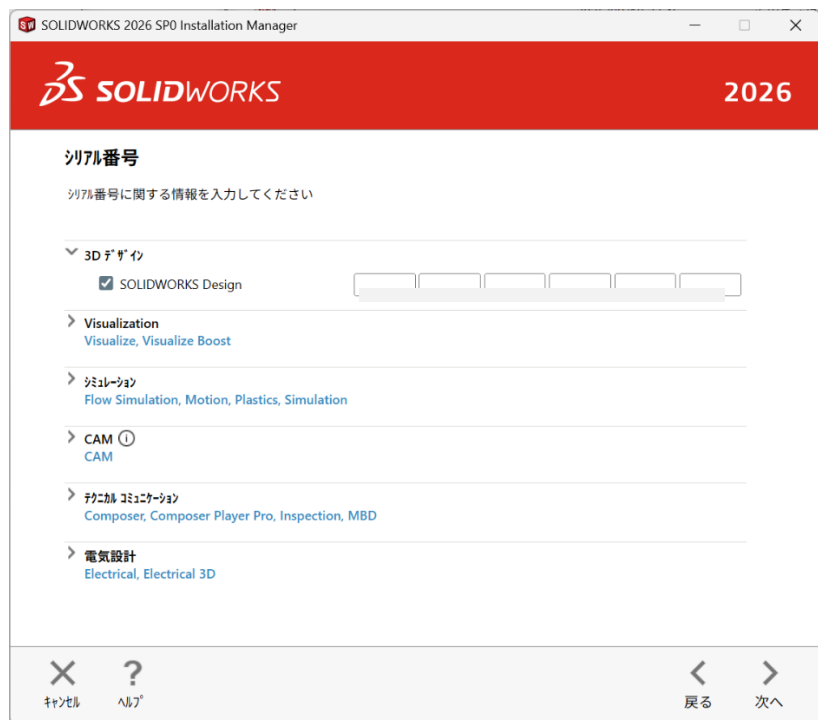
CheckFile_visualizeboost.exe.dat	2024/03/14 17:10	DAT ファイル	1 KB
CheckFile_VSTA16_vsta_setup.exe.dat	2024/03/14 17:42	DAT ファイル	1 KB
CheckFile_WPT_wptx64-x86_en-us.exe...	2024/03/14 17:43	DAT ファイル	1 KB
<input checked="" type="checkbox"/> setup.exe	2024/01/17 20:44	アプリケーション	416 KB
swdata99.id	2024/03/14 15:25	ID ファイル	1 KB
🔗 お読みください	2024/03/14 15:48	ショートカット	2 KB

インストールメディアキット(USB メモリー)をご購入されている場合、インストールメディアキット内のフォルダ「SW2026_SP0_Setup」内にある「setup.exe」を実行します。

4-6. Installation Manager が立ち上がりましたら「このコンピュータ上にインストール」を選択し「次へ」を選択します。



4-7. シリアル番号入力画面に切り替わりましたら、3D デザインの SOLIDWORKS にある項目へ入力します。

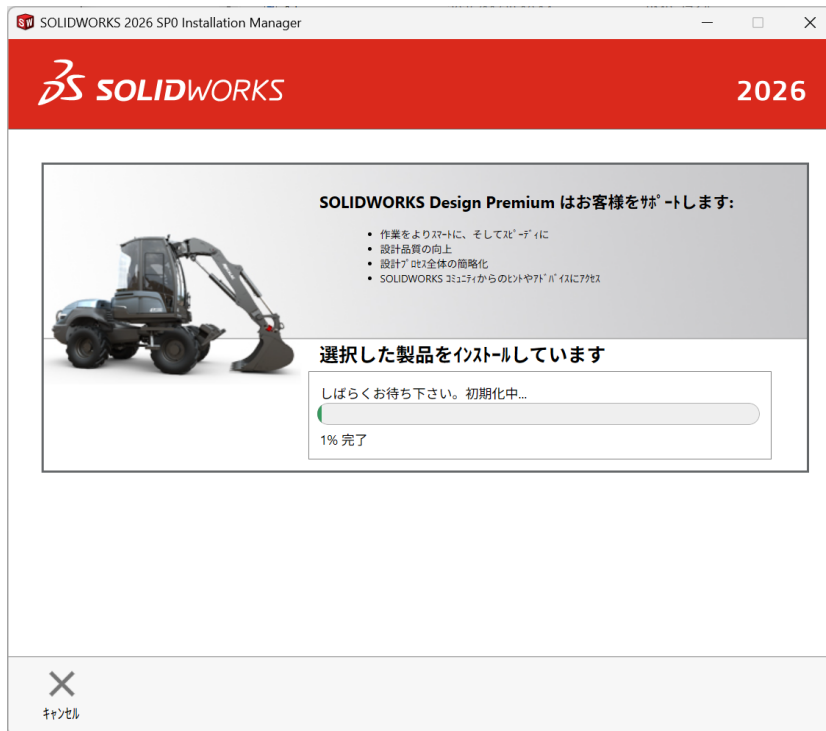


このとき、手順 4-1 で「全ファイルのダウンロードと共有。～」を選択していた場合、ダウンロードオプションの操作が「インストールのみ(ダウンロードしません)」が選択されているかを確認します。

また、手順 4-1 で「このコンピュータにインストール」を選択していた場合、ダウンロードオプションの操作が「ダウンロードとインストール」が選択されているかを確認します。



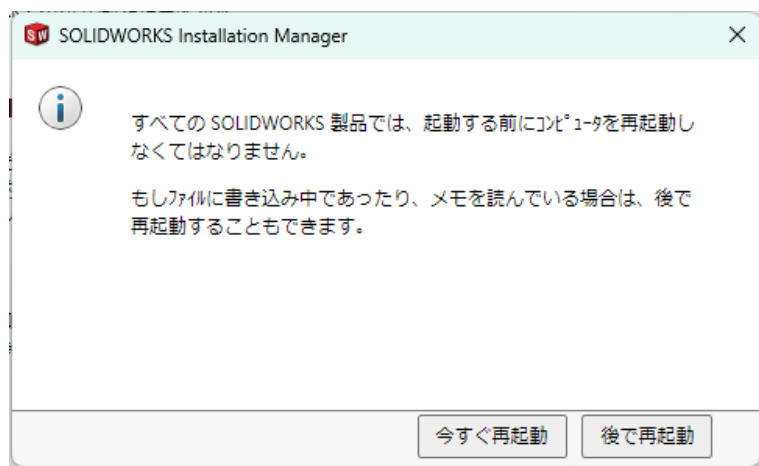
4-9. SOLIDWORKS のインストールが完了するまで待機します。



4-10. SOLIDWORKS のインストール完了画面が表示されましたら。右下の「完了」を押下します。

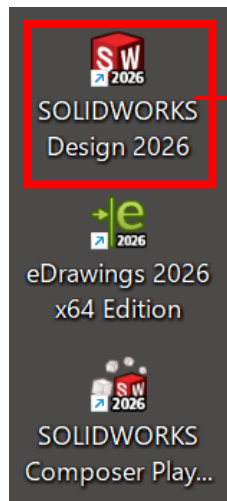


4-11. 再起動を促すポップアップが表示された場合「今すぐ再起動」を選択して PC の再起動を行うか、「後で再起動」を選択して作業中のファイルを終了させてから PC の再起動を行います。



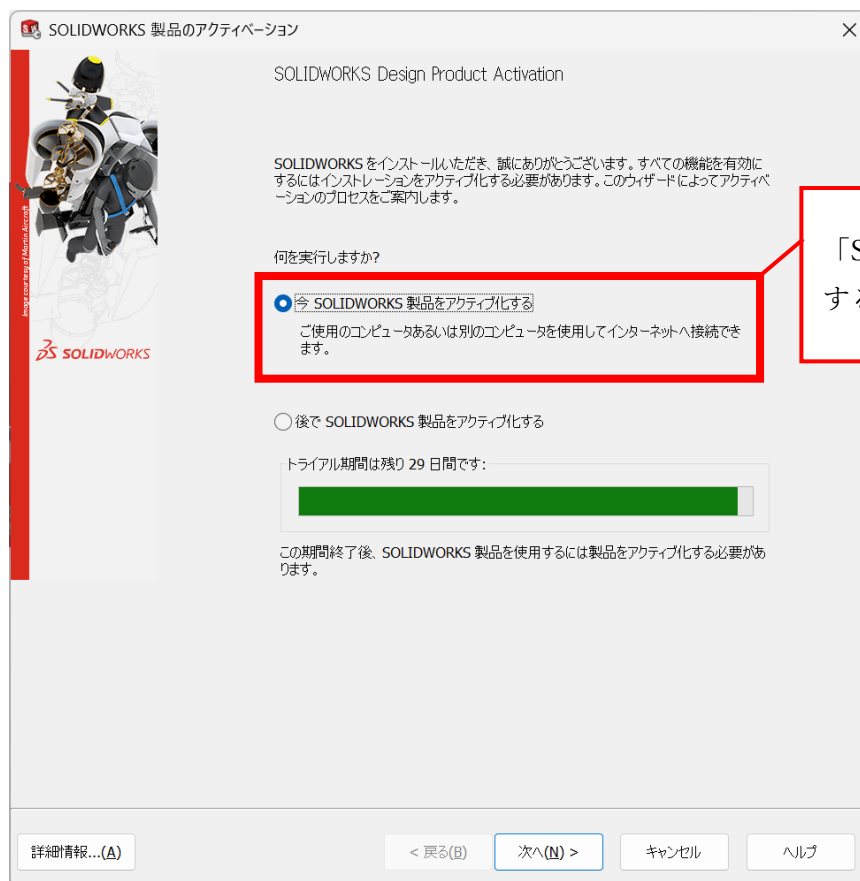
5. SOLIDWORKS のライセンス登録(アクティブ化)

5-1. PC の再起動後、デスクトップにあるショートカット「SOLIDWORKS Design 2026」を選択します。



デスクトップの「SOLIDWORKS Design 2026」
ショートカットを実行します

5-2. SOLIDWORKS 製品アクティベーションのウィンドウが表示されたら
「今 SOLIDWORKS 製品をアクティブ化する」を選択して「次へ」を押下します。



「SOLIDWORKS 製品をアクティブ化
する」を選択して[次へ]を押下します

5-3. 「どのようにアクティブ化しますか？」の項目で「インターネットを自動的に使用(推奨)」を選択し、電子メールの項目に使用されているメールアドレスを入力後「次へ」を押下します。

SOLIDWORKS 製品のアクティベーション

SOLIDWORKS 製品のアクティブ化/非アクティブ化

SOLIDWORKS 製品をアクティブにするには、SOLIDWORKS までライセンス キーをリクエストする必要があります。アクティベーション ウィザードは、製品をアクティブ化するために必要な情報を収集する手助けをします。

製品: SOLIDWORKS Design

すべての選択

全て選択解除

どのようにアクティブ化しますか?

☒ インターネットを自動的に使用 (推奨)

☐ 電子メールをマニュアルで送信

連絡先情報 (必須):

電子メール:

DS SolidWorks Corporation はお客様の個人情報保護を重視しています。詳細は [個人情報保護ポリシー](#) を参照してください。

詳細情報...(A) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

「インターネットを自動的に使用 (推奨)」を選択します

「電子メール」には 3DEXPERIENCE ID に使用したメールアドレスを入力して [次へ]を押下します

5-4. アクティベーションに成功しますと、以下の画面が表示されます。
ご利用されるライセンスの有効期限など情報を確認してください。
「完了」を押下してアクティベーションを終了します。

SOLIDWORKS 製品のアクティベーション

結果

アクティベーションに成功しました。

ライセンス:

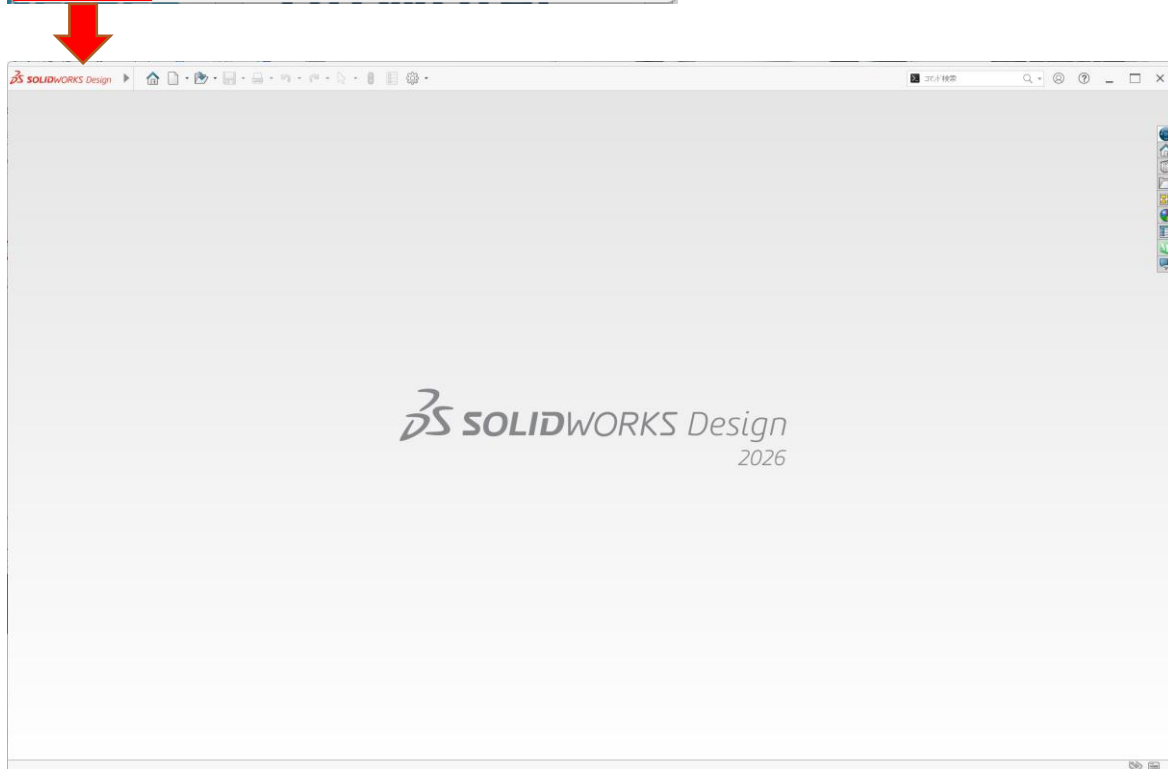
製品名	有効期限	サブスクリプション期限	再アクティブ化の日時
SOLIDWORKS Design Premium	10-31-2028	10-31-2028	10-31-2028
SOLIDWORKS Electrical Professional	10-31-2028	10-31-2028	10-31-2028
SOLIDWORKS CAM Standard	10-31-2028	10-31-2028	10-31-2028
SOLIDWORKS Plastics Premium	10-31-2028	10-31-2028	10-31-2028

更新(E)

詳細情報...(A) < 戻る(B) 完了 キャンセル ヘルプ

[完了]を押下してライセンスのアクティブ化を終了します

- 5-5. ライセンス登録後、デスクトップのショートカット「SOLIDWORKS Design 2026」を選択して SOLIDWORKS を初めて起動したとき「SOLIDWORKS 使用許諾書」が表示されます。内容を確認して「同意します」を押下することで SOLIDWORKS が起動します。



- 5-6. 以降、デスクトップのショートカット「SOLIDWORKS Design 2026」を選択することで SOLIDWORKS が起動ようになります。



6. M-Draf Spirit のダウンロード・インストール

インストールメディアキット(USB メモリー)をご購入されている場合、手順 6-3 から進めます。

- 6-1. 弊社ダウンロードページから「会員向けダウンロード」を選択してソフトウェア・メンテナンスパック会員ページにアクセスします。

(ダウンロードページ URL) <https://www.mutoh.co.jp/it/products/2d/spirit/download.html>

オプションソフト

ソフトウェア・メンテナンスパック会員様向けのオプションソフトウェアです。

M-DrafSpirit最新版



M-Draf Spiritの最新版をダウンロードできます。

Extension Kit



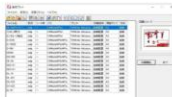
高度な機械設計環境を実現するために合理性と効率化を追求したオプションソフト。

Excel用アドイン



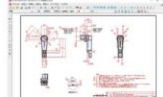
Excel上のデータを部品表として図面上に配置できるアドインをダウンロードできます。

連続プロット



M-Draf Spiritを起動せずに、M-Draf図面ファイルやDXF/DWGファイルを連続印刷するオプションソフト。

M-Draf Viewer



M-Draf図面ファイルを閲覧・印刷するオプションソフト。
※2022年12月31日まで使用可能な期間限定プログラムです。

会員向けダウンロード ➡

M-Draf Spirit オプションソフトウェアダウンロード ログイン

M-Draf Spirit オプションソフトウェアダウンロードは、ソフトウェア・メンテナンスパック会員様のみご利用できます。

※サポートID (10桁) もしくは保守ID (10桁) が必要となります。

※サポートID (保守ID) は、会員様にお送りいたしておりますユーザ登録完了のご案内をご覧ください。

サポートIDとご登録されている郵便番号を入力しログインボタンを押してください

サポートID (10桁)	<input type="text"/>
例: 012-3456-789	入力例: 0123456789
郵便番号 (7桁)	<input type="text"/>
例: 012-3456	入力例: 0123456
※ ハイフン"-"は入力する必要ありません	
<input type="button" value="ログイン"/> <input type="button" value="リセット"/>	

6-2. ソフトウェア・メンテナンスパック会員ページへアクセス後、

「M-Draf Spirit 2026 64bit 版インストールプログラム」の項目から次のインストールプログラムをダウンロードします。

- ・M-Draf Spirit 本体インストールプログラム「MDSP_2026_250827」(.iso ファイル形式)

※セットアップガイドは M-Draf Spirit 個別のインストール解説資料をご参照ください。

M-Draf Spirit インストールプログラム (ソフトウェア・メンテナンスサービス)

M-Draf Spirit インストールプログラムのダウンロードページになります。

インストール手順は、セットアップガイドをご覧ください。

※ インストールプログラムを選択された際に「プログラムから開く」などではなく、一度ハードディスク上に「保存」を行った後に圧縮ファイルを解凍してインストールを行ってください

※ 現在ご利用中のブラウザでダウンロードが行えない場合はブラウザのキャッシュをクリアするか、別のブラウザを使用してダウンロードをお試しください。

M-Draf Spirit ライセンス管理ツール / クラウドライセンス管理ツール (Windows11 Pro / Windows10 Pro)

M-Draf Spirit ライセンス管理ツール インストールプログラム	LMT 2026	10.3MB
M-Draf Spirit クラウドライセンス管理ツール インストールプログラム	LMT 2026	9.14MB

M-Draf Spirit 2026 ソフトウェアセキュリティ版 64bit版 (Windows11 Pro)

※ はじめにお読みください

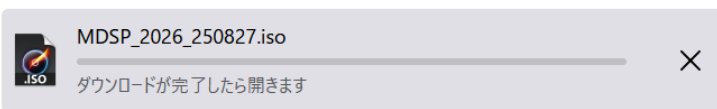
M-Draf Spirit 2022 より、ライセンス管理ツールの別途インストールが必要となります。

M-Draf Spirit 2026 のインストール後は、ライセンス管理ツールのインストールを行って下さい。

※ Windows 10 OS には対応しておりません。

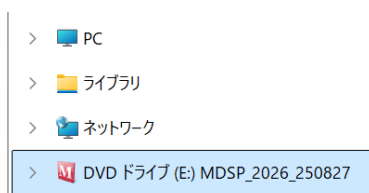
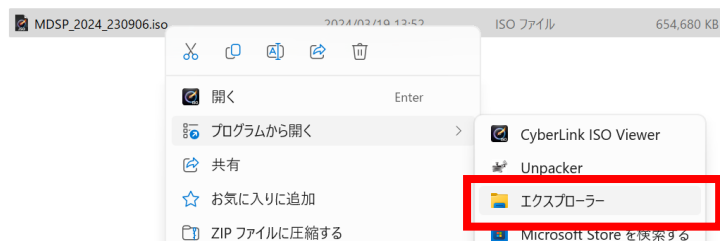
M-Draf Spirit 2026 64bit版インストールプログラム	479MB
M-Draf Spirit 2026 セットアップガイド (スタンドアロンライセンス版)	1.41MB
M-Draf Spirit 2026 セットアップガイド (ネットライセンス版)	1.69MB
M-Draf Spirit 2026 セットアップガイド (クラウドライセンス版)	1.25MB

こちらからSpiritのセットアップ手順を動画にてご確認ください






すべてのダウンロード履歴を表示(S)

6-3. ダウンロードした iso ファイルを右クリックして[プログラムから開く]-[エクスプローラー]か「マウントする」の項目を選択すると、エクスプローラーに仮想の DVD ドライブへ iso ファイルがマウントされた状態となります。



インストールメディアキット(USB メモリー)をご購入されている場合、インストールメディアキット内をエクスプローラーで開きます。

6-4. マウントされた iso ファイル(もしくはインストールメディアキット)をエクスプローラーで開き、実行ファイル「install」(.exe ファイル形式)を選択するとインストールランチャープログラムが起動します。

 autorun.inf	セットアップ情報	1 KB
 install.exe	アプリケーション	301 KB
 Mix.ico	ICO ファイル	33 KB



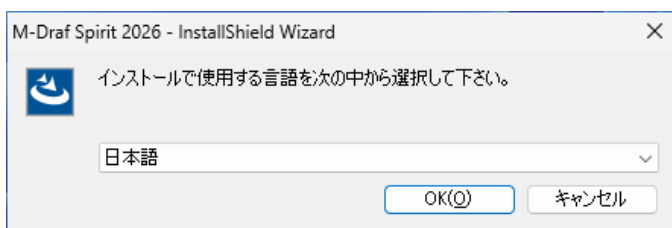
6-5. 起動したインストールランチャーから「M-Draf Spirit 本体」の項目をクリックします。



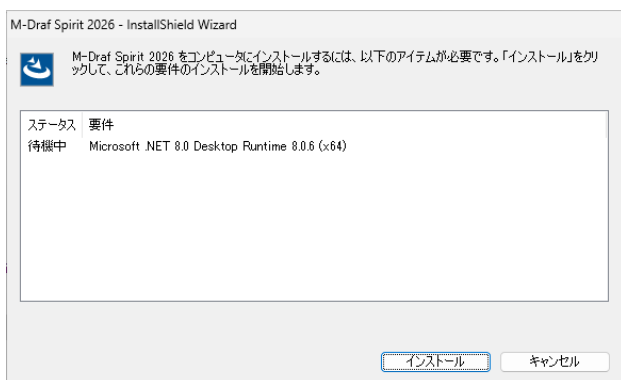
ユーザーアカウント制御が表示された場合、「はい」を選択します。



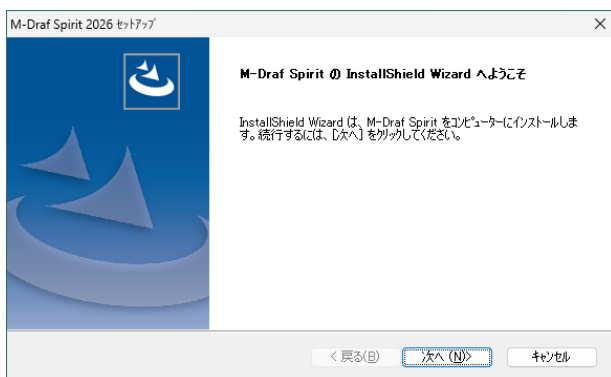
- 6-6. 暫くするとインストールで使用する言語の選択ダイアログが表示されます。
通常は日本語を選択し[OK]ボタンを押してください。



- お使いの PC の環境によっては Microsoft .NET 8.0 Desktop Runtime のインストールが始まります。
[インストール]のボタンを押し、セットアップをします。



- 6-7. 「M-Draf Spirit 2026 セットアップへようこそ」のダイアログが表示されます。
セットアップを継続する場合は[次へ]ボタンをクリックし 6-10.へ進みます。
終了する場合は[キャンセル]ボタンをクリックし 6-8.へ進みます。



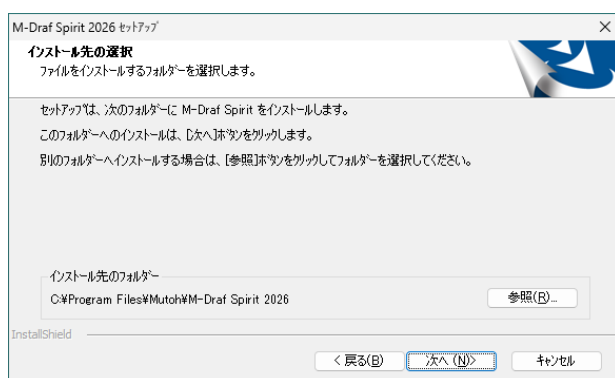
- 6-8. セットアップを終了する場合、再度確認のためのダイアログボックスが表示されます。
セットアップを継続する場合は[いいえ]ボタン(6-7.へ)を、終了する場合は[はい]ボタン(6-9.へ)を選択します。

- 6-9. 「完了」 ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

6-10. 以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認し[次へ]ボタンを押します。

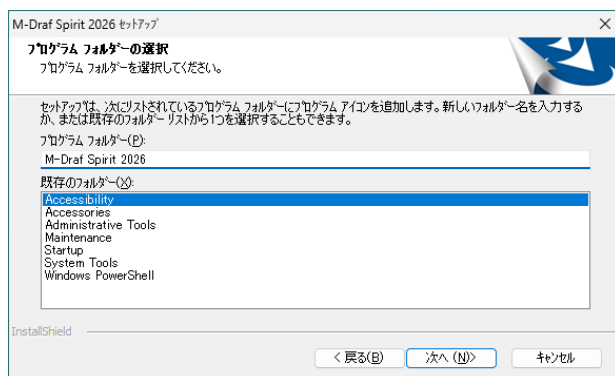


6-11. インストール先を設定します。デフォルトのインストール先ドライブ名は、Windows がインストールされているドライブになります。[次へ]ボタンを押します。



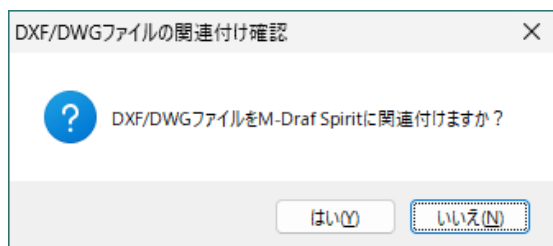
6-12. スタートメニューのプログラムフォルダに表示するプログラムフォルダ名を設定します。

デフォルトのプログラムグループ名は【M-Draf Spirit 2026】になります。プログラムフォルダの入力欄でプログラムグループ名を任意に変更することができます。設定が終了しましたら[次へ]ボタンを押します。



6-13. DXF/DWG ファイルを M-Draf Spirit に関連付けを選択するダイアログが表示されます。

関連付けを行う場合、[はい]ボタンを押します。 関連付けを行わない場合、[いいえ]ボタンを押します。

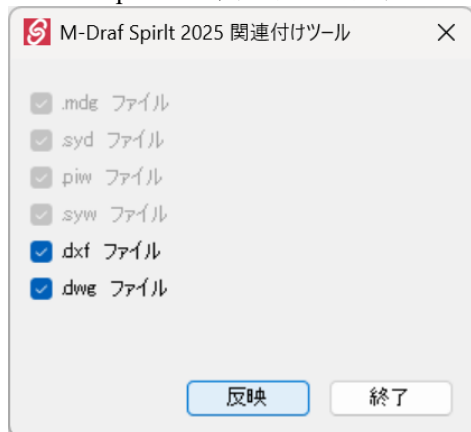


※ご利用されている PC 環境によっては関連付けを行った後、エクスプローラ上で DXF/DWG ファイルをダブルクリックすると「このファイルを開く方法を選んでください。」という表示がされます。

この場合は M-Draf Spirit 2026 インストール後に「関連付けツール」をご利用ください。



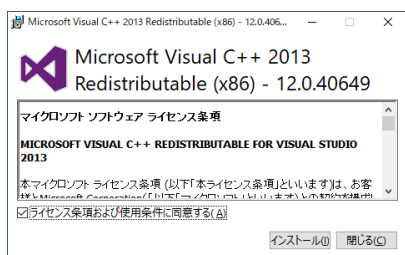
「関連付けツール」ダイアログで DXF ファイル、DWG ファイルを選択して「反映」を押下することで M-Draf Spirit との関連付けが実行されます。



再起動を求められた場合、「はい」を選択し即時に再起動を行うことを推奨いたします。



- 6-14. お使いのマシンの環境によって Microsoft Visual C++ 2013 Redistributable のインストールが始まるので、”ライセンス条項および条件に同意する” に レ点 を付けて[インストール]を押して、セットアップします。



- 6-15. お使いのマシンの環境によって Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable のインストールが始まるので、”ライセンス条項および条件に同意する” に レ点 を付けて[インストール]を押して、セットアップします。



- 6-16. Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable のセットアップ完了後、再起動を求められる場合があります。再起動は後の手順で行いますので[閉じる]ボタンを押して Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable のセットアップを終了させます。

※このダイアログで再起動を選択した場合、M-Draf Spirit のセットアップが失敗する可能性があります。



- 6-17. InstallShield Wizard の完了メッセージが表示されますので「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]ボタンを押してコンピュータを再起動させます。



6-18. コンピュータの再起動後、エクスプローラー上で ISO ファイルがマウントされたままの状態である場合、マウントされている DVD ドライブを右クリックし「取り出し」を選択することで、マウントの解除が行われます。

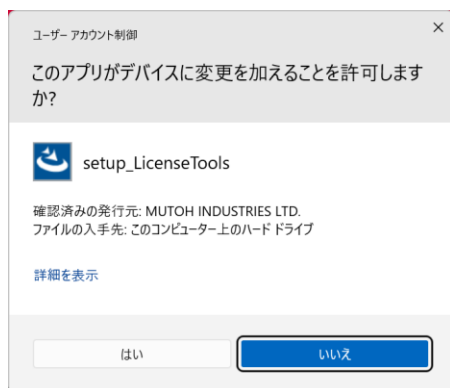


7. M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのセットアップ

- 7-1. 手順 6-3. と同様に ISO ファイル(またはインストールメディアキット)をエクスプローラーで開き、実行ファイル「install」(.exe ファイル形式)を選択するとインストールランチャープログラムが起動します。「ライセンス管理ツール」の項目を選択します。



ユーザーアカウント制御が表示された場合、「はい」を選択します。



- 7-2. 「M-Draf Spirit ライセンス管理ツールの InstallShield Wizard へようこそ」のダイアログが表示されます。セットアップを継続する場合は[次へ]ボタンをクリックし 7-5. へ進みます。終了する場合は[キャンセル]ボタンをクリックし 7-3. へ進みます。



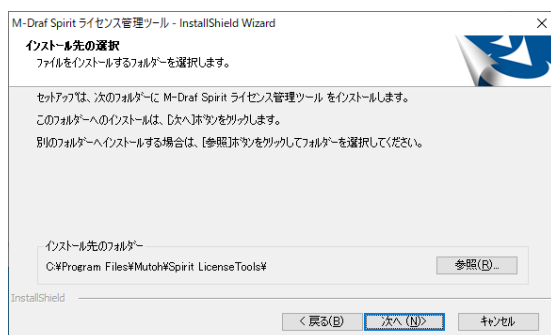
- 7-3. セットアップを終了する場合、再度確認のためのダイアログボックスが表示されます。セットアップを継続する場合は[いいえ]ボタン(7-2. へ)を、終了する場合は[はい]ボタン(7-4. へ)を選択します。

7-4. 「完了」 ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

7-5. インストール先を設定します。

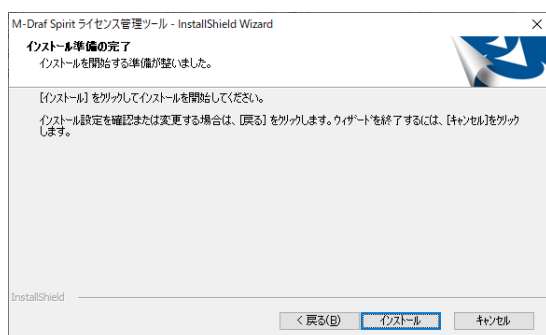
デフォルトのインストール先ドライブ名は、Windows のインストールされているドライブになります。

[次へ]ボタンを押します。



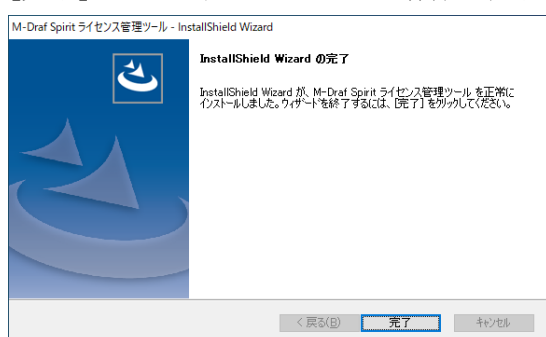
7-6. インストール準備の完了が表示されます。「M-Draf Spirit ライセンス管理ツール」のインストールを実行する場合「インストール」を選択します。

デフォルトのプログラムグループ名は【M-Draf Spirit ライセンス管理ツール】になります。



7-7. InstallShield Wizard の完了メッセージが表示されます。

[完了]ボタンを押してインストール作業を終了します。



7-8. Windows のプログラム一覧に【M-Draf Spirit ライセンス管理ツール】が追加されます。

「スタンドアロンライセンス管理ツール」と「コミュニタライセンス管理ツール」が含まれていることを確認します。



8. M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのオンラインアクティベーション(ライセンス登録)

インターネット接続が出来る環境にて、下記手順のオンラインアクティベーションを行ってください。

8-1. Windows のスタートボタンをクリックし、メニューより M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのプログラムフォルダ内にある『スタンドアロンライセンス管理ツール』をクリックします。

ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は『はい』を選択します。

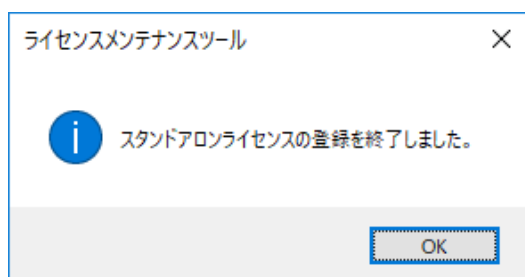


8-2. セキュリティメンテナンスツールが起動してきますので、Entitlement ID の項目に Entitlement ID を入力します。すると Customer ID が自動的に表示され[登録]ボタンが押せる様になりますので、登録ボタンを押してアクティベーション(登録)を行います。



- ※ Customer ID が表示されない場合、入力されている Entitlement ID に間違いがないかご確認ください。
- ※ Entitlement ID の入力には半角英数と、半角記号のハイフン“-”が用いられます。
- ※ Entitlement ID にはアルファベット大文字のアイ“I”、アルファベット大文字のオー“O”、アルファベット小文字のエル“l”は使用されておりません。

8-3. アクティベーション(登録)が完了すると下記ダイアログが表示されますので[OK]ボタンを押してください。これでアクティベーション(登録)が完了になります。



9. M-Draf 3D アドイン使用条件

SOLIDWORKS・M-Draf Spirit 連携プログラムは、Windows 11 Pro 64Bit 版に対応しています。本プログラムは、以下のソフトウェアに対応しています。

- SOLIDWORKS 2026 (SOLIDWORKS 2026 SP0 以降)
- M-Draf Spirit 2026 64Bit 版

注意事項:

デフォルトテンプレートが設定されていない場合、投影図作成コマンド等は正常に動作出来ません。

必ず設定を行ってください。

Windows のスタートアップ等を利用して起動時にデフォルトテンプレートを登録させる為のサンプルバッチファイルが Samlpe フォルダにありますので、必要に応じて編集をしてご利用ください。

10. M-Draf 3D アドインのインストール

アドインをインストールする前に、SOLIDWORKS 及び M-Draf Spirit のインストールを完了させてください。

各製品のインストールに関しては対応する項目を参照してください。

Windows が起動したら、必ず「Administrator」等のシステム管理者権限のある半角英数のユーザ名のユーザでログオンしてください。

8-1. バンドル版ダウンロードページから会員ページにアクセスして「SOLIDWORKS / M-Draf 連携

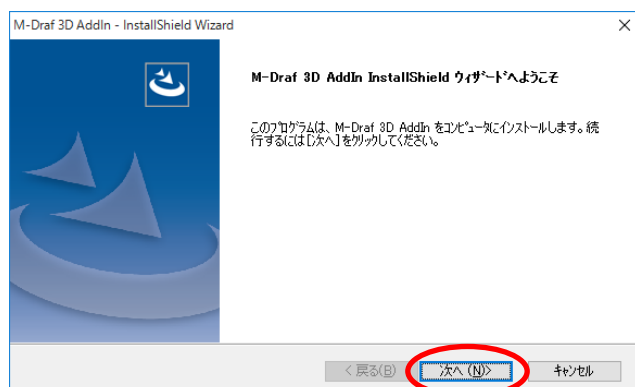
アドインインストールプログラム」(MDraf3D_Addin64_2026.zip)をダウンロードします。ZIP ファイルの解凍後生成された[SETUP.EXE]をダブルクリックします。

インストールメディアキット(USB メモリー)をご購入されている場合、「MDraf3D_Addin64_2026」フォルダ内の[SETUP.EXE]をダブルクリックします。

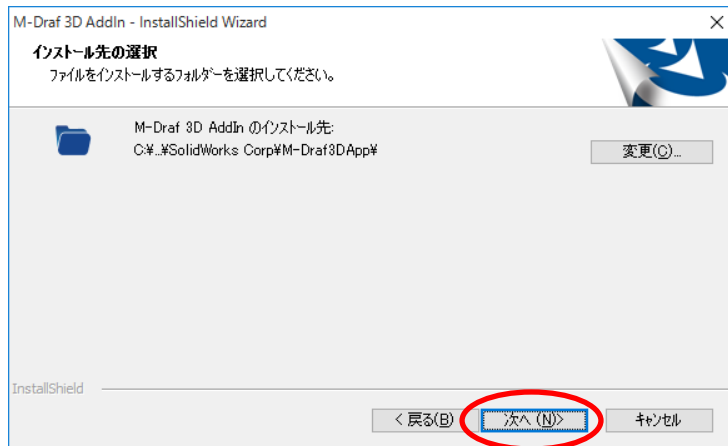


8-2. 以下のダイアログが表示されます。

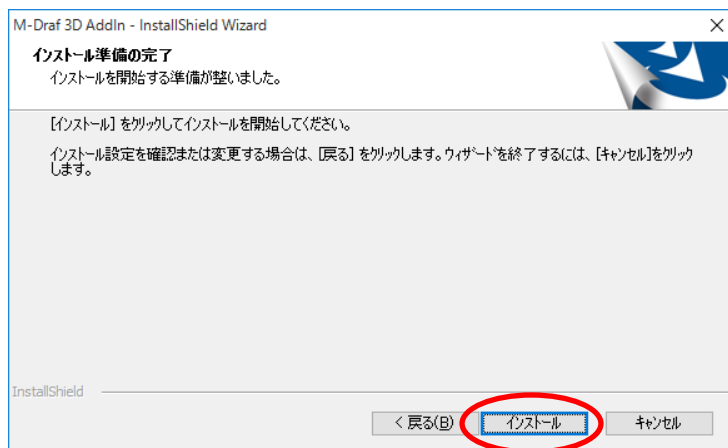
「次へ」をクリックします。



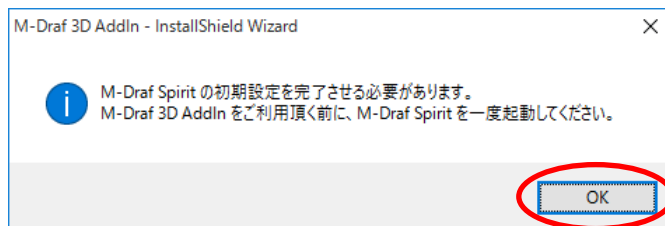
8-3. インストール先は変更せず、「次へ」をクリックします。



8-4. 「インストール」をクリックして、インストールを開始します。



8-5. 「OK」をクリックします。



以上で SOLIDWORKS / M-Draf 連携アドインのインストール作業は終了です。

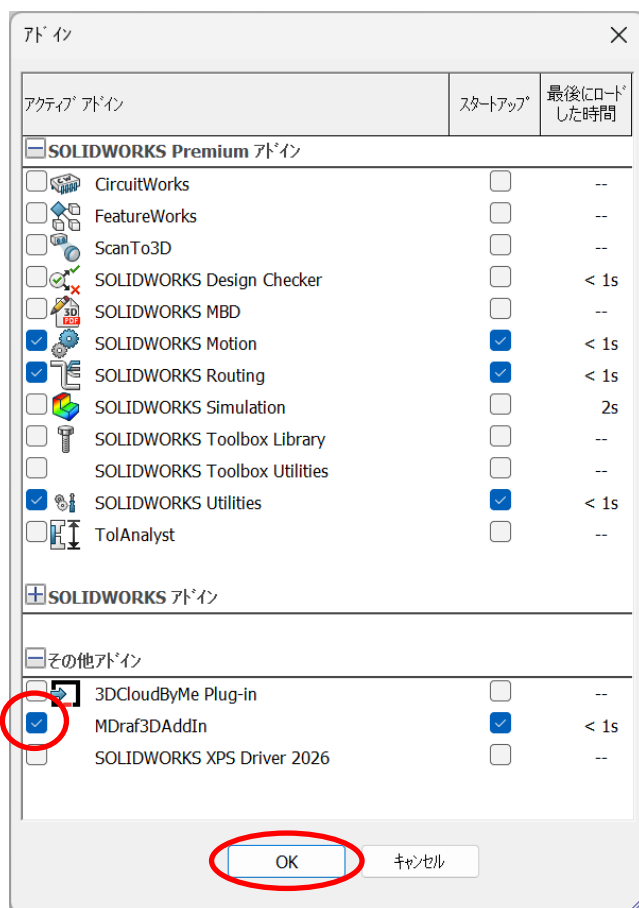
11. インストールした M-Draf 3D アドインの追加

9-1. SOLIDWORKS を起動します。

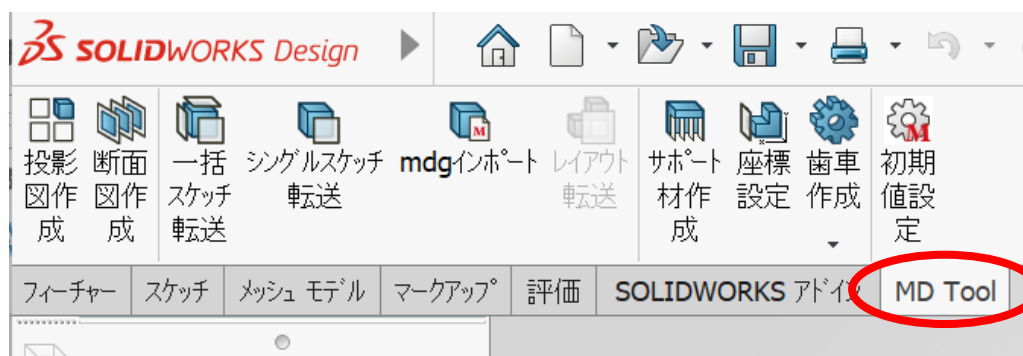
9-2. (ツール) – [アドイン…]を実行します。

以下のダイアログが表示されます。

「その他アドイン」の「MDraf3DAddIn」にチェックを入れて、「OK」をクリックします。



9-3. コマンドマネージャに、「MDTool」のタブが追加されます。



以上で M-Draf 3D アドインが使用できるようになります。

12. M-Draf Spirit 2026 初期値設定反映ツールプログラム

M-Draf 3D アドインプログラムをインストールすると、M-Draf Spirit のプログラムフォルダに【初期値設定反映ツール】が追加されます。



【初期値設定反映ツール】は M-Draf Spirit 初期値設定と SOLIDWORKS で作成されたデータを M-Draf 3D アドインの機能である投影図作成コマンドや断面図作成コマンドを使用して、M-Draf Spirit にデータを転送して作成される時の図面の初期値設定を同じ物にするプログラムになります。

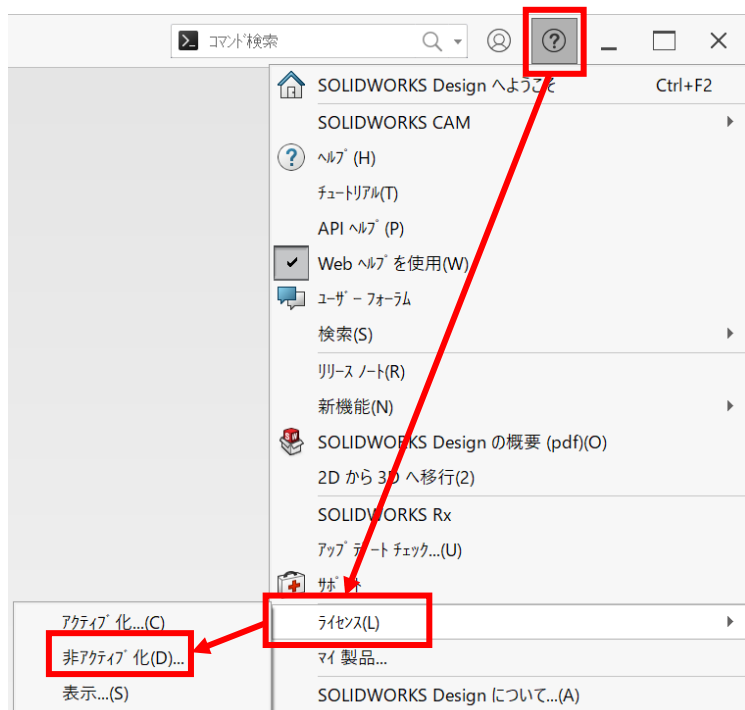
M-Draf 3D アドインを使用される前に、M-Draf Spirit にて初期値設定及び環境設定が設定できたら【初期値設定反映ツール】を実行し、初期値及び環境設定を反映させてください。

なお、M-Draf Spirit 側で初期値設定や環境設定を変更された場合には、その都度【初期値設定反映ツール】を実行させてください。これにより M-Draf Spirit の初期値設定と M-Draf 3DAddin の機能である投影図作成コマンド等を実行させて作成された図面との初期値設定が同じ内容になります。

13. SOLIDWORKS のライセンス解除(非アクティブ化)

SOLIDWORKS のライセンス解除(非アクティブ化)を行う場合、ネットワークに接続された環境で次の操作を行います。

13-1. 画面右上メニューから [ヘルプ] メニューアイコン → [ライセンス] → [非アクティブ化] を選択します。



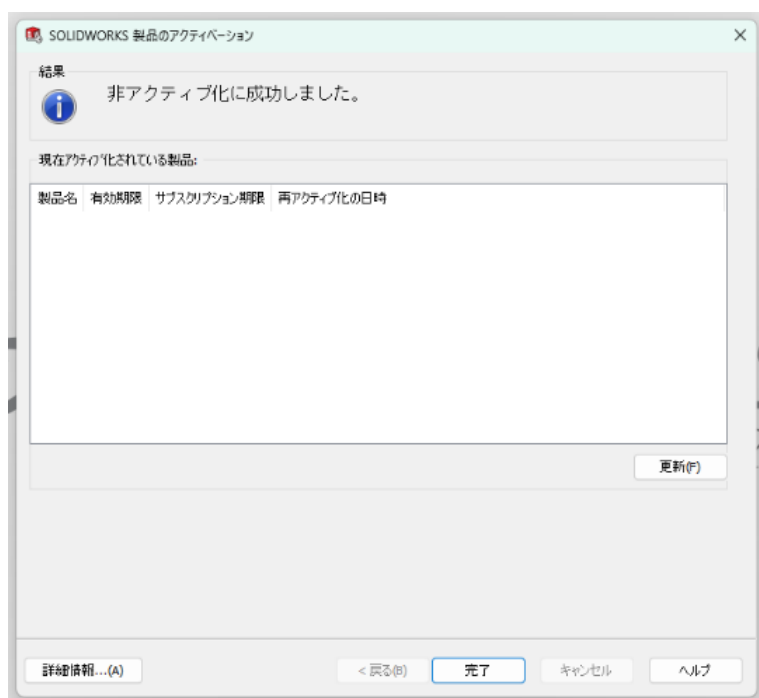
13-2. 「どのように非アクティブ化しますか？」の項目で「インターネットを自動的に使用(推奨)」を選択して、電子メールの項目に入力されているメールアドレスを確認して「次へ」を押下します。



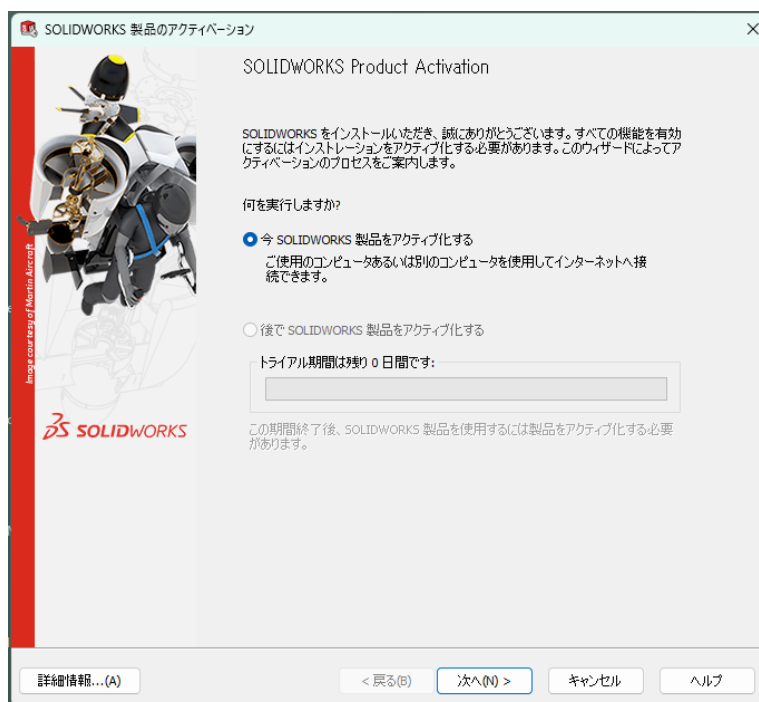
「インターネットを自動的に使用(推奨)」を選択します

登録したメールアドレスが入力されている事を確認して[次へ]を押下します

- 13-3. インターネットを経由してサーバーとの通信が完了すると非アクティブ化の完了画面が表示されれば、ライセンス解除操作は完了となります。



- 13-4. ライセンス解除(非アクティブ化)した状態で SOLIDWORKS を起動するとライセンス登録(アクティブ化)を行う画面が表示されます。ライセンス登録を行う場合は本資料の「5. SOLIDWORKS のライセンス登録(アクティブ化)」を再度参照してください。



14. M-Draf Spirit のオンラインリボーク(ライセンス解除)

インターネット接続が出来る環境にて、下記手順のオンラインリボークを行ってください。

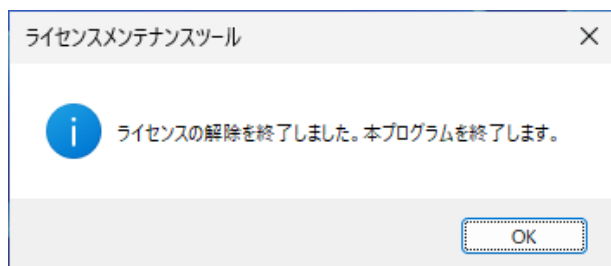
- 14-1. Windows のスタートボタンをクリックし、メニューより M-Draf Spirit ライセンス管理ツール
プログラムフォルダ内にある『スタンドアロンライセンス管理ツール』をクリックします。
ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は『はい』を選択します。



- 14-2. セキュリティメンテナンスツールの起動後、解除ボタンを押してオンラインリボークします。



- 14-3. オンラインリボークが完了すると、下記ダイアログが表示されますので[OK]ボタンを押してください。



15. M-Draf 3D アドインのアンインストール

SOLIDWORKS 及び M-Draf Spirit のアンインストールを行う前に、SOLIDWORKS / M-Draf 連携アドインのアンインストールを必ず行ってください。

15-1. Windows が起動したら、必ず「Administrator」等のシステム管理者権限のある半角英数のユーザ名のユーザでログオンしてください。

15-2. Windows の設定から「インストールされているアプリ」を開きます

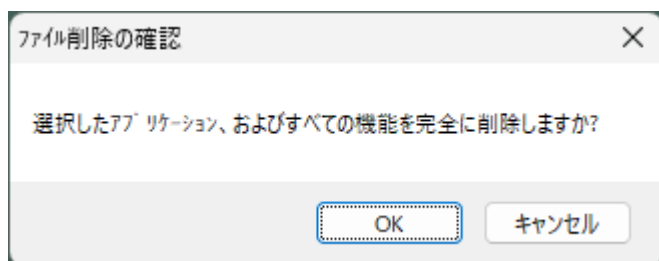


15-3. 「インストールされているアプリ」一覧の「M-Draf 3D AddIn」右にある[...]をクリックしてアンインストールを選択します。



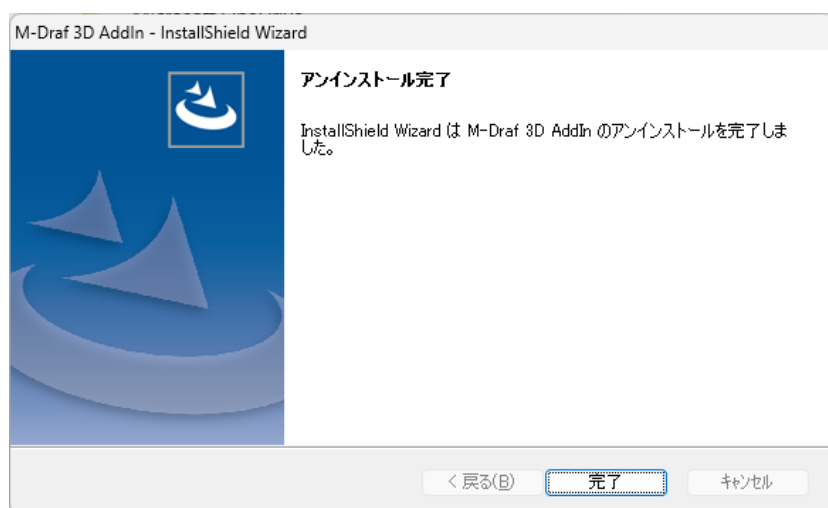
アンインストールの実行前に以下のダイアログが表示されます。

「OK」をクリックしますと、アンインストールが実行されます。



15-4. 以下のダイアログが表示されます。

「OK」をクリックします。



以上でアンインストール作業は終了です。

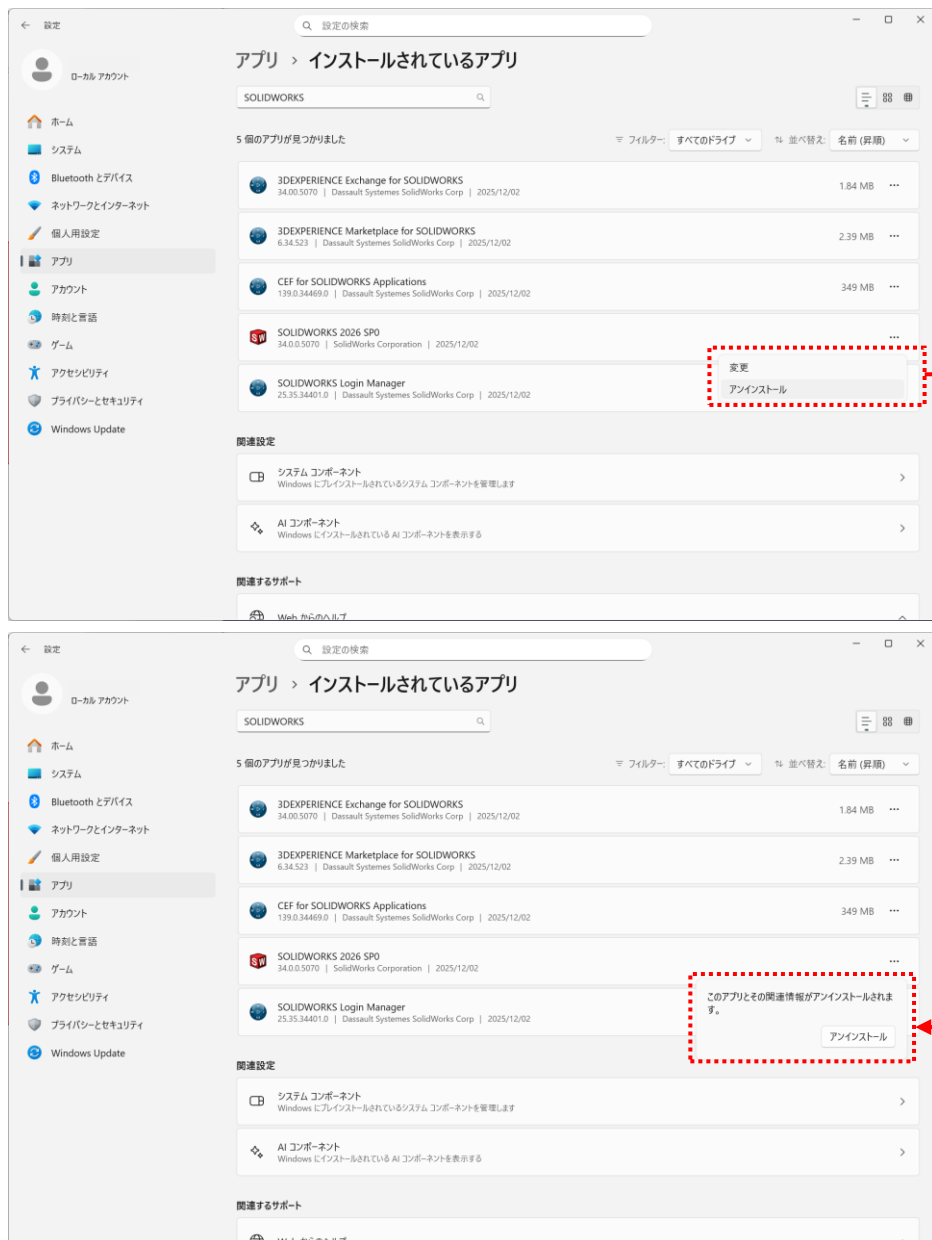
16. SOLIDWORKS のアンインストール

Windows の管理画面から SOLIDWORKS のアンインストールを行います。

16-1. Windows スタートボタンを押下して表示された一覧から[設定]を選択します。

Windows の設定画面が表示されます。「アプリ」→「インストールされているアプリ」をクリックします。

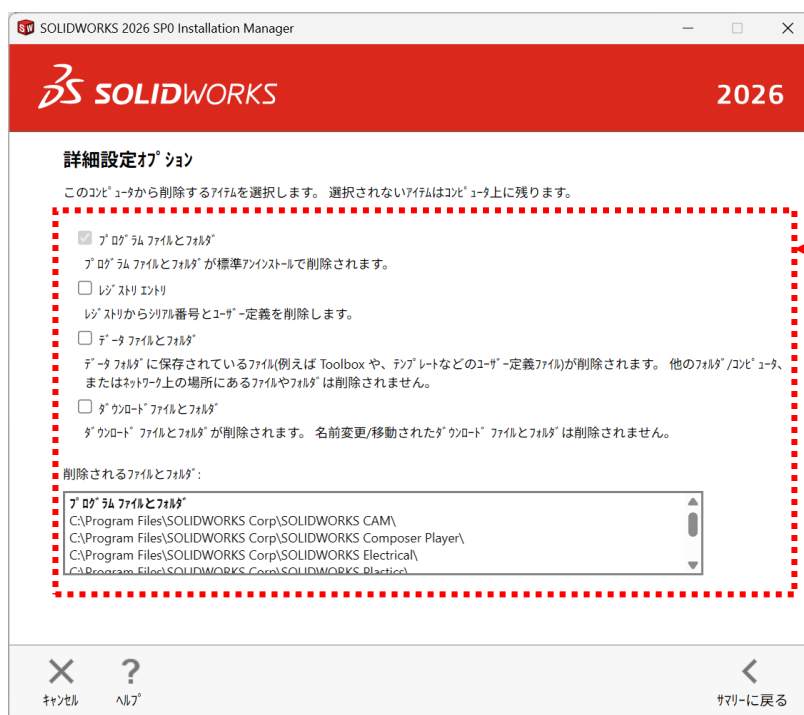
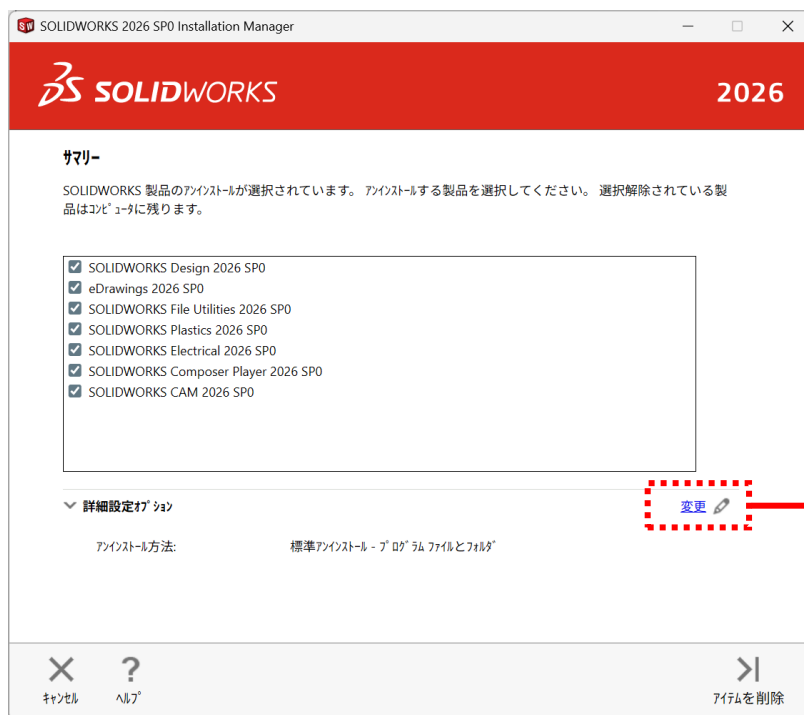
16-2. 一覧から「SOLIDWORKS 2026」をクリックし、[アンインストール]ボタンを押します。



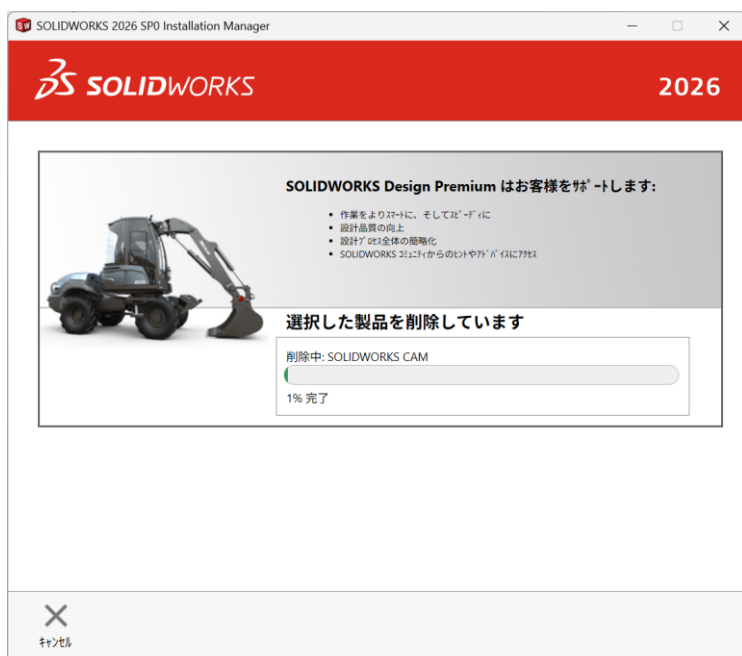
16-3. SOLIDWORKS の Installation Manager が起動し、アンインストールを行う製品を選択します。

選択した製品をアンインストールする場合「アイテムを削除」を押下します。

また、削除するプログラムについて、より詳細な情報を削除する場合は「詳細設定オプション」の「変更」から削除対象とする項目を選択します。

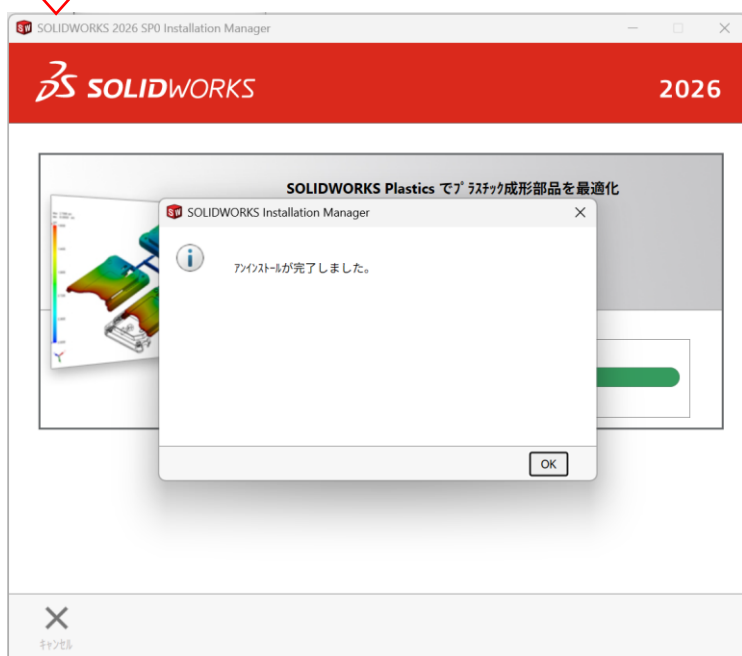


16-4. アンインストールが完了するまで待機します。



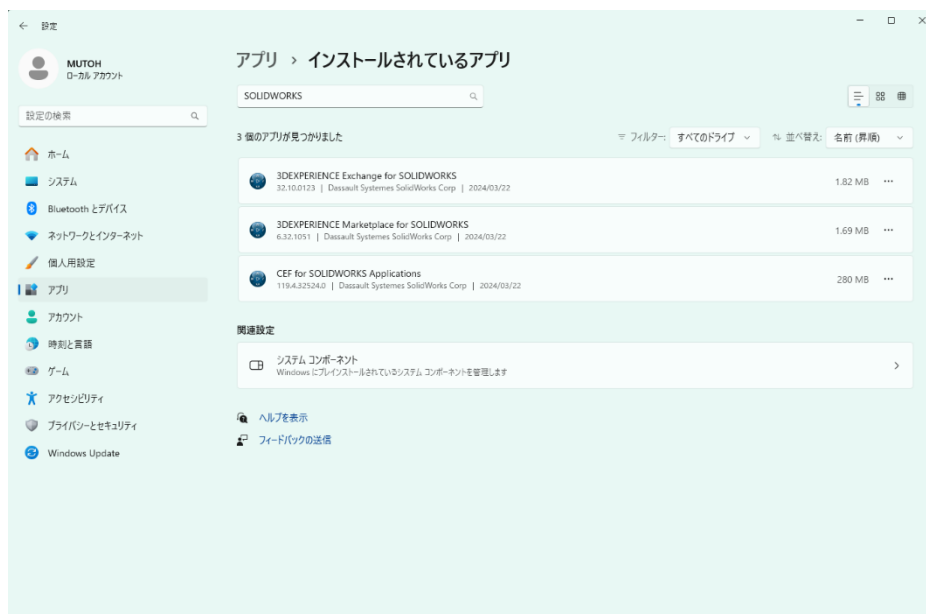
アンインストール中に左図のような警告が表示された場合、内容にしたがって実行中のプログラムを終了してください。

表示されているプログラムがバックグラウンドプロセスの場合、タスクマネージャーを起動して表示されているプログラムを終了させる必要があります。



16-5. アンインストールが完了するとアプリ一覧から削除されます。

SOLIDWORKS インストール時に同時にインストールされた「～ for SOLIDWORKS」と名称が付くアプリについても同様の手順でアンインストールを行います。



補足.

SOLIDWORKS 本体に何らかの不具合が発生して SOLIDWORKS をクリーンな環境から再インストールを行うためアンインストールを実行する場合、SOLIDWORKS 社からの公式資料として「効果的な SOLIDWORKS の再インストール手順」が下記 URL にて公開されておりますので、そちらをご参照ください。

【効果的な SOLIDWORKS の再インストール手順 (PDF ファイル)】

<https://www.solidworks.co.jp/sw/docs/how2cleanup.pdf>

17. M-Draf Spirit のアンインストール

17-1. M-Draf Spirit 本体のアンインストール

お使いのコンピュータから、「M-Draf Spirit 2026」を削除します。

必ず「管理者権限のある半角英数のユーザー名 Administrator 等」でログオンしてください。

また、必ずオンラインリボーク(ライセンス解除)を行ってからアンインストールを行ってください。

- i. Windows のスタートボタンにマウスカーソルを合わせ右クリックし、
表示されたメニュー一覧から[設定]を選択します。
- ii. Windows の設定画面が表示されます。「アプリ」をクリックします。
- iii. アプリと機能 から「M-Draf Spirit 2026」をクリック、[アンインストール]
ボタンを押します。
- iv. 確認ダイアログボックスが表示されますので実行する場合は、[OK]ボタンを押します。
- v. ファイルの削除が終了すると、確認のダイアログが表示されますので
[完了]ボタンを押します。再起動を促すメッセージが表示された場合、
[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し、再起動をさせてください。

17-2. M-Draf ライセンス管理ツールのアンインストール

お使いのコンピュータから、「M-Draf Spirit ライセンス管理ツール」を削除します。

必ず「管理者権限のある半角英数のユーザー名 Administrator 等」でログオンしてください。

また、必ずオンラインリボーク(ライセンス解除)を行ってからアンインストールを行ってください。

- i. Windows のスタートボタンにマウスカーソルを合わせ右クリックし、
表示されたメニュー一覧から[設定]を選択します。
- ii. Windows の設定画面が表示されます。「アプリ」をクリックします。
- iii. アプリと機能 から「M-Draf Spirit ライセンス管理ツール」をクリック、
[アンインストール]ボタンを押します。
- iv. 確認ダイアログボックスが表示されますので実行する場合は、
[OK]ボタンを押します。
- v. ファイルの削除が終了すると、確認のダイアログが表示されますので
[完了]ボタンを押します。再起動を促すメッセージが表示された場合、
[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し、再起動をさせてください。

18. M-Draf Spirit ライセンス管理ツールのアンインストール

お使いのコンピュータから、「M-Draf Spirit ライセンス管理ツール」を削除します。

必ず「管理者権限のある半角英数のユーザー名 Administrator 等」でログオンしてください。

尚、リボーク(登録解除)を行ってからアンインストールを行ってください。

18-1. Windows のスタートボタンにマウスカースルを合わせ右クリックし、表示されたメニュー一覧から[設定]を選択します。

18-2. Windows の設定画面が表示されます。「アプリ」をクリックします。

18-3. アプリと機能 から「M-Draf Spirit ライセンス管理ツール」をクリック、[アンインストール]ボタンを押します。

18-4. 確認ダイアログボックスが表示されますので実行する場合は、[OK]ボタンを押します。

18-5. ファイルの削除が終了すると、確認のダイアログが表示されますので[完了]ボタンを押します。

再起動を促すメッセージが表示された場合、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し、PC を再起動します。

19. 外字登録(M-Draf Spirit)

M-Draf Spirit では、文字や寸法値の表現のために独自の制御機能を用意しており、外字を使用して制御コードを明示するため、下記手順でお使いのシステムで外字登録を行ないます。

なお図面中の寸法値や文字内でこれらの制御文字、及びそれによる制御を正しくご利用いただくのは、MDRFWIN.FNT(M-Draf 標準のストロークフォント)を使用の場合に限ります。

Windows の TrueType フォントでは利用できません。

19-1. Windows のスタートボタンにマウスカーソルを合わせ右クリックし、表示されたメニュー一覧から
[ファイル名を指定して実行] 選択します。

19-2. [ファイル名を指定して実行]のダイアログが表示されますので、名前の項目に【eudcedit】と入力し
キーボードの[Enter]キーを押します。

19-3. ユーザーアカウント制御のダイアログが表示されましたら[続行]のボタンを押してください。

19-4. 外字エディタが起動し[コードの選択]画面が表示されますので[OK]ボタンを押します。

19-5. [編集]メニューから[同じコードで保存]を選択します。

19-6. [ファイル]メニューから[ビットマップフォントの取り込み]を実行すると、[古い外字フォントの取り込み]
ダイアログが表示されますので[参照]ボタンを押して M-Draf Spirit がインストールされている下記フォルダ
から userfont.fon ファイルを選択し[開く]ボタンを押します。

＜M-Draf Spirit デフォルトのインストール先＞

C:\Program Files\Mutoh\M-Draf Spirit 2026\Style

19-7. [古い外字フォントの取り込み]ダイアログに戻りましたら、[OK]ボタンを押して外字ファイルを
取り込んでください。取り込みの為の確認ダイアログが表示されますので[OK]ボタンを押します。

19-8. 取り込みが終了しましたらそのまま外字エディタを終了します。

20. ご使用上の注意

◆ DWG 出力について

DWG 出力に関して以下のような仕様による制限があります。

R13J 形式の DWG 出力においてレイヤ名に全角カナを使用すると、入力されているものと別のカナで登録されてしまいます。配置された文字列には問題ありません。

例) 「パピプペポ」→「ケゴシズダ」

R13J 形式での DWG 出力を行なう図面にはレイヤ名に全角カナを使用しないでください。

◆ ウイルス対策ソフトについて

M-Draf Spirit が動作中に、

「ライセンスがタイムアウトしたか、セキュリティサーバがダウンしています再試行しますか？が見つかりませんでした。」

というメッセージが表示されてしまう場合や、M-Draf のファイルが正常に開けない等の場合には、ウイルス対策ソフトウェアによってライセンス確認プログラムがブロックされている可能性があります。

M-Draf がインストールされているフォルダをウイルス対策ソフトウェアによる検査対象外にしてみてください。

◆ M-Draf Spirit をインストールするログインユーザの権限について

システム管理者権限のないユーザでインストールを行った場合、インストールが終了しない等の不具合が生じることがあります。インストールの際は、必ず「Administrator」等のシステム管理者権限のある半角英数のユーザ名のユーザでログオンして M-Draf Spirit のセットアップを実行してください。

◆ ファイルアクセス権について

C:\Program Files 以下に M-Draf Spirit をインストールすると、一般ユーザでは ¥M-Draf Spirit 2026¥Sample 以下にファイルが保存できません。そのため、¥Sample フォルダにはファイルを保存せず、¥My Document 等のローカルフォルダをご利用になるか、¥Sample フォルダに Everyone のアカウントを追加し、ファイル書き込み許可のアクセス権を設定してください。アクセス権の設定に関しては、システム管理者にご相談ください。

◆ M-Draf 動作中のユーザ切替機能について

M-Draf を使用中に「ユーザ切り替え」機能でユーザを切り替えないでください。切り替え先で再度 M-Draf を起動すると、M-Draf の設定ファイルが破壊される場合があります。

◆ 初回起動時について

M-Draf のインストール後、最初に起動するときは、管理者権限のあるユーザでログオンし、M-Draf の起動アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されるポップアップメニューから【管理者で起動】または【その他】－【管理者で起動】を選択して起動させます。

◆ M-Draf 3D について

M-Draf 3D は、SOLIDWORKS OEM 版／バンドル版としての製品であるため、ソリッドワークスジャパンが販売している SOLIDWORKS コマーシャル版・教育機関向け製品とは同一のものではありません。